

西洋文化史概説 1-51 小テスト (1)

次の設問 1～10 の短文の正誤を判断し、短文が間違っておれば数字の 1 を、正しければ数字の 5 を選択せよ。

1. 中緯度以北地域における酸素 18 の値の上昇は気温の上昇を示している。
2. レバント地方ではナトゥーフ期に農耕が開始された。
3. 「エジプトはナイルのたまもの」という有名なヘロドトスの言葉はエジプトの国土が洪水による土砂の堆積によって形成されたという意味である。
4. ナイル河の洪水はデルタ付近では 12 月に始まる。
5. メンフィス以北を上エジプトという。
6. 伝説によるとエジプトを最初に統一したのは「さそり」と呼ばれる王であった。
7. 横向けの顔と腰に正面向けの目と肩、胸。左足を前に出し、腕を両脇に硬くつけて描くのはメソポタミアから伝えられた美術様式である。
8. 一人の英雄が二頭のライオンを支配したり、一対の首の長い動物がお互いの首を絡ませるのは古代エジプト固有のモチーフである。
9. パレスティナからの輸入土器は第 2 王朝期と第 3 王朝期からはほとんど発見されていない。
10. ラピス・ラズリは第 1 王朝終盤から第 3 王朝の終わりにかけてエジプトからは出土していない。